

# 一般質問

12月  
定例会

## 財政運営

### 行財政の運用を問う

### 健全な財政運用に努める／町長



にしむら さくお 議員  
西村 策雄

15億8870万円と1億円の減となっている。行政としては農業者の支援を強化していく。

漁業は沿岸漁業が厳しく21年度5300万円と大幅減になっており、漁協や県と協議を重ねている。

町条例については適用条例の適切な執行に努めている。

**問** 町の産業が厳しい状態にある。黒潮町には大型事業が控えているが、財政運用に対するマネジメントが絶対必要。財務規則の15条（予算の配当）および17条（流用の制限）をどう理解しているか。

**答** 大西町長

農業は町全体では21年度23億4224万円のように微増となっているが、大方地区は

## 就労対策

### 若者が住める町に どう取り組むか

仕事や雇用場の創出は  
喫緊の課題／産業推進室長

**問**

高卒、大卒の就職率が低く大氷河時代が続いている。高知市の産業は一次産業が1%、県は一次産業5%、三次産業70%、県内の農林業、水産業等が占めるポジションが非常に脆弱だ。黒潮町はどう取り組むか。

**答**

森下 産業推進室長

幡多広域観光協議会や、体験教育旅行の受け入れ等、交流人口拡大による仕事や雇用の創出に取り組んでいる。農業は新規就農者支援事業、ハウス整備事業を実施している。水産は漁協への支援販路の開拓、漁獲高向上を目的とし、沿海域漁場はもとより、黒潮牧場の増設、一次産業の底上げを図っている。

**問**

## 建築 佐賀中

内装にも環境  
配慮しているか  
揮発性化合物使用制限  
を実施／教育次長

最近、建物の内装や新材の塗料に使用するシンナー以外の化合物によって、子どもの健康被害等が問題になっている。7億円の学校施設で何ら説明もないが、建築に向けての判断をどうされたか。

**答**

金子 教育次長

建築物の内装材、塗料に含まれる揮発性有機化合物による、室内汚染が原因で健康被害を起こすことがある。このため、設計、特記仕様書で使用制限を行い、基準を指定し、健康被害を起こすものは使わないようにしている。また、完了時確認を行う。